



人文社会科学系 教授

田中 一裕 TANAKA Kazuhiro

専門分野

ICT教育、教育工学

人文社会科学

オンラインによる探究学習支援 ～ 高等学校「総合的な探究の時間」実践 ～

キーワード

オンライン講義開発・実施、ICT活用

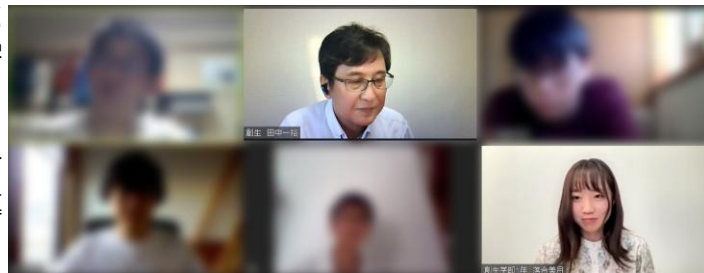
研究の目的、概要、期待される効果

2021年度より、高等学校でスタートした「総合的な探究の時間」は、これまでの「総合的な学習の時間」と大きく異なり、社会課題をターゲットとして、探究を深める内容となっています。

社会課題は大変幅が広く、担当の高校の先生方だけでは、高校生の課題解決に向かうための指導が十分にできない状況です。

オンラインによるコミュニケーションが日常的になり、創生学部でも多様な試みを実施しています。学部説明会も、「高校生対象オンライン学部説明会」として年2回実施、また「教職員対象オンライン学部説明会」を1回実施し、県外から多くの高校生、教職員の方々の参加がありました。また、「高校生対象オンライン基礎ゼミ体験」として、年2回実施し、こちらも県内外からの多くの高校生の参加がありました。またオンラインによるオープンキャンパスも実施しました。

高等学校における「総合的な探究の時間」への支援として、オンラインでの学習支援をおこない、また、企業・自治体とのコーディネート役として、社会的な活動に積極的に関わっていくとともに、ICTを活用した有効なオンライン手法を用いて、「総合的な探究の時間」での有効な手法を開発・実践していきます。



オンライン・高校生対象 学部説明会 (2022年6月)



オンライン・オープンキャンパス学生実行委員会 (2022年8月)



オンライン・高校生対象 基礎ゼミ体験 (2022年12月)

関連する知的財産論文等	田中一裕, 「未来を歩くためのスキルーAI時代に求められる意思決定カー」ブックレット新潟大学, 2021年2月 田中一裕, 「高等学校『総合的な探究の時間』におけるカリキュラム構築の課題と現状」創生ジャーナルHuman and Society 4, 2021年3月. 田中一裕, 「『阿賀町子ども未来フォーラム』におけるワークショップデザイン理論からの考察」創生ジャーナルHuman and Society 5, 2022年3月.
-------------	--

アピールポイント

大学生が主体的に、オンラインでの「総合的な探究の時間」への支援をおこないます。また、対象者に合わせた最新のオンライン手法を取り入れ、学習効果の向上を目指します。

つながりたい分野(産業界、自治体等)

高等学校を対象とするオンライン学習会、研修会、セミナーやイベントを導入・実施したい分野の学校・自治体・NPO・企業